

平成25年度 通常総会報告

東京都ダンススポーツ連盟 会長 居樹 保朗



東京都ダンススポーツ連盟「平成25年度通常総会」が平成26年5月17日(土)新宿スポーツセンター2階で開催されました。

平成25年度、当連盟の活動に対し役員及び会員皆様のご理解とご支援を賜り、一年間無事に運営出来たことを深く感謝申し上げます。

当日は、平成25年度事業報告および決算報告・監査報告並びに、平成26年度事業計画(案)、平成26年度収支予算(案)が付議され、全議案いずれも満場一致で原案のとおり承認・可決され、無事終了致しました。

議案の決議をふまえ、今後につきましても各区市の役員の皆様と連携をとりながら、努力し運営を行って参りたいと思っておりますので、今後ともご支援頂きますようお願い申し上げます。

また、本年度は役員改選の年に当り第4号議案より、2014・2015年度役員推薦、承認が行われ、新役員は以下のとおりです。

会長：居樹 保朗 副会長：山田 淳
参与：今泉 清隆 理事長：小林 克実
副理事長：佐倉 文彦 事務局長：小山 明

平成26年度、新体制での新たなスタートとなりました。

会員が安心して楽しめ、また、アスリートの技能向上を図るための活動指針を制定し、競技会・技術講習・資格認定等をはじめ、新たなイベントなどの企画を充

実することにより、ダンス界全体のボトムアップと、社会における信頼性の向上に取り組んで参ります。

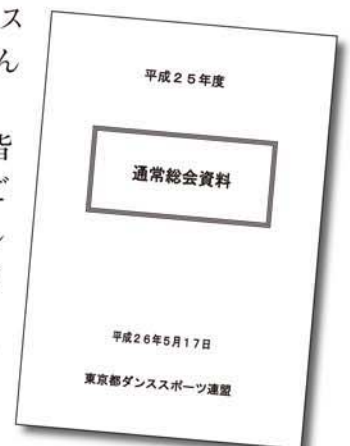
昨年度におきましては「第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013」及び「第21回都道府県対抗全国ダンススポーツ大会 in 東京」を開催。また、公益社団法人日本ダンススポーツ連盟におきましては、会員拡大・ダンススポーツのPR事業として、「ダンスコレクション in 国技館」を開催し、日本のダンス界の隅々まで幅広くダンススポーツ普及活動を展開し、多大な成果を収める事が出来ました。

そして、日本最大のダンススポーツの祭典「第16回東京オープンダンススポーツ選手権」では、来場者記録を更新すると共に、内容の充実によって、ダンス界内外は元より、アジア諸国を始め、世界に向けて日本ダンススポーツ連盟を広くアピールすることが出来ました。

平成26年度は、連盟発足以来、積み重ねて来た実績を集結させ、社会に責任持てるダンススポーツ界の発展に寄与すると共に、時代の要求をリード出来る新たな規範を構築し、これから変わりゆく時代背景に合わせた会員サービス創りに努め、多くの方々の新たな習慣としてのダンススポーツの定着化に取り組んでまいりたいと思っております。

最後になりましたが、皆様のみますますのご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます、私から簡単に総会のご報告とさせていただきます。

今後も引き続き、東京都ダンススポーツ連盟をよろしくお願い致します。



第59回 都民ダンススポーツ大会

実行委員長 小山 明



6月8日あいにくの梅雨空の下、延 600 組の選手が駒沢体育館に集結しました。熱い戦いを繰り広げる選手達の発熱量は冷房の能力を超え、巨大な館内は蒸し風呂状態でした。

A級戦都知事杯の結果、ラテンは西村・大竹組、スタンダードは山田・秋山組の優勝で、両組とも洗練された実力を見事に発揮しました。両部門共に2位の菅原・ダリア組が光りました。パワフルさではナンバーワンでした。B級戦ラテン3位の芸能人組はパワー不足と未完成感を否めないものの、さすがに華がありました。目力の強さ、他の選手は見習うべきでしょう。

選手・役員・審判員の頑張りのもと、予定通りの進行で無事に終了いたしました。心より御礼申し上げます。

都知事杯 DSCJ

A級 スタンダード 優勝 所属：東京都
リーダー 山田 恭平 パートナー 秋山 彩織

この度、第59回東京都民ダンススポーツ大会、都知事杯において優勝させていただきました、山田恭平・秋山彩織組です。ここ最近中々結果が伴わない競技会が続いていた中で、一週間前の千葉県知事杯、そして、今回の都知事杯と優勝することができ、非常に嬉しかったです。特に、東京都所属としては、なんとしても都知事杯のタイトルは取りたかったので、優勝の喜びも格別でした。ぜひ来年度も出場し、都知事杯のタイトルを守れるように、一生懸命練習に励んでいきたいと思っております。



都知事杯 DSCJ

A級 ラテン 優勝 所属：東京都
リーダー 西村 康宏 パートナー 大竹 舞

今年から毎週火曜日、国際展示場にあるDTCで、パフォーマンストレーニングに参加しています。

まだ、少人数なのですが、イタリアのチームディアプロと同じメニューを皆でこなしています。

そのトレーニングのおかげで今回の東京都民ダンススポーツ大会のハードなスケジュールでも踊りきることができました。

初出場だったのですが、応援をしてくださったみなさまのおかげでリラックスして楽しんで踊ることができました。ありがとうございました。



日刊スポーツ新聞社杯

B級 スタンダード 優勝 所属：東部学連
リーダー 吉田 千智 パートナー 三浦 美沙子

結果を気にせず、のびのびとやろうと話していました。

決勝進出は久しぶりで、踊りきれた満足感があります。

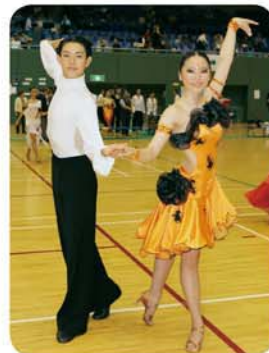


日刊スポーツ新聞社杯

B級 ラテン 優勝 所属：ジュニアアスリートクラブ
リーダー 金子 孟史 パートナー 杉原 彩波

今回の試合は勝てばA級に昇格ということもあり、私達は一次予選から凄く緊張していて、優勝できるかなと心配していました。

しかし、一次予選、二次予選と踊っていく内に体もなれ、緊張もほぐれてきたので、決勝では良い踊りが出来ました。優勝で昇格できたのはとても嬉しく、A級でも充分戦えると思えました。



かがやいていますね

高井保・幸江(墨田区)

毎回何か光るものを感じるカップルにポーズをお願いしている「かがやいていますね」のコーナーです。今回は墨田区の高井保さん、高井幸江さんです。

ニューヨーク(ステップ)のストレッチがきれいでした。リーダーの高井保さんによると、他にもたくさん得意なステップがあるそうですよ。

ポーズが決まっていますね。





台東区ダンス・スポーツ連盟は昭和53年3月に結成され、(加盟団体22)、構成人員480人で運営されてきました。その後、平成8年に台

東区社会団体協議会に加盟して文化祭に参加し、浅草公会堂の舞台でレッスンの成果を発表しました。平成9年には城北ブロックに加入し、第1回台東区競技大会を開催して430組の選手が参加されました。平成11年4月1日には台東区体育協会に正式加盟となりました。その後、第一回車椅子ダンス選手権をリバーサイドスポーツセンターで開催しました。その後の代々木での世界選手権への道にいくらか貢献できたのではないかと思います。

本年も1月26日に第14回東京城北ブロックダンススポーツ大会、第11回台東区ダンススポーツ大会で多数の選手の参加を頂き、主催者を代表し深くお礼申し上げます。又、車椅子ダンスも3月15日に台東区区民会館に於いて第13回

発表会が行われ、多数の議員の先生を始め、教育委員会の方々、お手伝いの方々にも多数参加をいただきましたこともこの場をお借りして深くお礼申し上げます。

私たちの目的は老若男女、健常者も障害者も共に手を携えて暮らしていける思いやりのある社会です。直近の良いニュースは台東区でもキッズダンスが盛んになり、若いママさんたちが子供を引率して、老人ホーム、社会福祉施設を訪れて大変喜ばれているとのこと。日本の未来は明るいと思います。



台東区ダンススポーツ連盟 会長
野澤 邦嘉



東村山市ダンススポーツ連盟は、昭和39年に東村山市体育協会に加盟しました。その後、昭和56年秋より市の事業としての第一回ダンス

競技会を開催しており、今年で34回目になります。昭和59年より体育協会事業として、春に競技会を開催して、今年で31回目になりました。

東村山市は「市制施行」、「スポーツ都市宣言40周年」になり更に「体育協会設立50周年」にもなりました。各種記念事業が予定されております。ダンススポーツ大会も記念事業の一環として開催されます。

スポーツ宣言都市のお陰ですが、当時の熊本市長の提案で、東村山市市民スポーツセンターにダンス専用のレクリエーション室を作っていただきました。今では、日曜日から土曜日まで毎日、夜の時間はダンスの練習に使わせて頂いております。

春季・秋季の各ダンス競技会は、2フロアーの競技ができる広さのあるメインの第一体育室で開催しております。

私は成績は別にして、都民大会、生涯スポーツ大会、市

町村大会等の団体戦には、第一回より欠かさず参加させて頂いております。

ご存知のとおり、東村山市は東京の外れで埼玉県との県境に位置しているため、会員の約4分の1が、埼玉県の方です。そのため、団体戦のメンバーにはいつも苦勞をしております。

東村山市では、スポーツ宣言都市の名のもとに、ダンススポーツは公認されています。更に強力なバックアップも頂いておりますが、ダンスパーティーは公認されておられません。

当連盟では、会員の平均年齢が上がり、次世代のダンス会員獲得に苦慮しておりますが、会員一同、健康のためのダンススポーツを生涯スポーツとして楽しんでおります。



東村山市ダンススポーツ連盟 会長
針多 新作



第67回 都民体育大会 春季大会



実行委員長 小山 明

都民DS大会の合間に行われた都民体育大会、今回は31区市が参加し、6種の単科戦と熱い応援合戦を繰り広げました。

今回の注目点は、大田区の総合4連覇なるか、他区市がこれを阻止できるかにありました。結果は2位の江戸川区に大差をつけ大田区の完勝と相成りました。正式種目として8回目の本大会で、大田区は実に6回目の優勝です。他区市の皆さん、来年こそ引き立て役から脱するよう、奮起を期待しています。



優勝

大田区

若手起用の選手宣誓は会場より盛大な拍手が湧き、どよめきが収まらぬ中、いざ本番の一声を挙げ、各選手がフロアに立ちあがりました。ハラハラドキドキの決勝コール「13番大田区」をコールされると一段と活気がみなぎり、背番号13に自信と強さが満ち溢れていました。

個人部門での結果発表でも1位を4種目、2位、3位を各1種目ずつと他地域を引き離す結果でした。

最後の団体総合優勝の発表「13番大田区」の発表に全員で飛び上がり抱き合った一瞬、監督として、冥利に感じました。

また、来年に向けて抱負を誓う祝席では時間を忘れ深夜まで喜びを嘯みしめ、解散となりました。

大田区監督 熊谷 善徳



2位

江戸川区



3位

世田谷区

都連親睦研修旅行

犬吠崎 太陽の里、6/14~15

銚子・犬吠崎研修親睦ツアー

参与
今泉 清隆



6月14日(土) 153名がホテルバス4台に分乗、成田山の米屋観光センターで合流して、成田山新勝寺を参拝しました。昼食後は佐原市内の酒蔵「東薫」を見学、その後、お待ちかねの試飲です。金賞に輝いた「叶」は美味たるお酒と多くの方々が賛美していらっしゃいました。ホテルに16時に到着、一風呂浴びて宴会です。締めくくりには抽選券の目玉商品(連盟幹部と2曲踊れる)をお渡しました。宴会後のダンスパーティーもあっという間の楽しい2時間でした。

6月15日(日) ヤマサ醤油工場を訪問後、犬吠崎灯台付近の散策をしました。海風が爽やかでした。昼食後、英仏間の「白い壁」に匹敵するといわれる荒削りで雄大なスケールを見に屏風ヶ浦に向かいました。銚子から飯岡町刑部岬まで延々10キロにわたる海岸の絶壁は素晴らしい景観でした。参加して頂きました皆さまお疲れ様でした。2日間とも快晴に恵まれ、素晴らしい研修親睦旅行になりました。



JDSF東京掲示板

平成26年

7/27 日

第47回東京都市町村総合体育大会
会場: 狛江市民総合体育館

9/7 日

平成26年度都民生涯スポーツ大会
会場: 駒沢体育館

10/5 日

ねんりんピック栃木2014
会場: 栃木県立県北体育館

10/11 土

ダンススポーツフェスティバル
in 東京2014

場所: 東京体育館

10/12 日

第34回三笠宮杯全日本ダンススポーツ選手権

場所: 東京体育館

発行 平成26年7月1日

発行人 小林 克実 (理事長)

編集長 倉田美奈子 (広報部長)

企画 広報部

発行所 東京都ダンススポーツ連盟

住所 〒161-0031

東京都新宿区西落合1-28-14 榊原ビル1F

TEL 03 (6908) 3412 FAX 03 (6908) 3420

<http://www.jdsf.or.jp/tokyo/>

(春夏秋冬掲載中)